

自治体あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
URL http://www.jaichi.jp
メール info@jaichi.jp

2016.7.10
No.1140

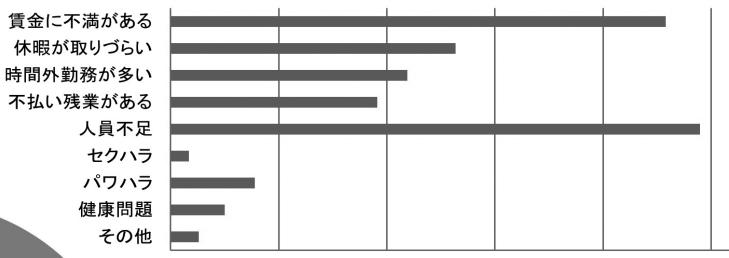
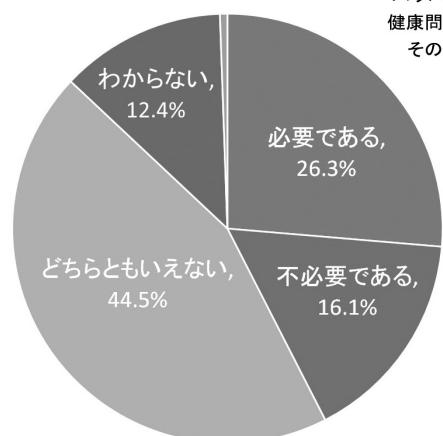
発行責任者 林 達也 定価 10円
組合員の購読料は組合費の中に含まれています

はたらく仲間の助けあい
自治労連共済

自治労連の組合員なら
誰でも入れるよ!



どんな時に労働組合を
頼りたいと思うか ▶
(複数回答)



労働組合に頼りたい時は?
県本部青年アンケートより

夏季闘争が本格化するもとで、予算・人員要求など職場の組合員の声をもとにした要求提出、交渉が各単組ではじまっています。みんなの「安心して働き続けられる職場をつくりたい」「住民のために働きたい」という願いや要求を実現するために、厳しい職場実態を明らかにして当局へ迫りましょう。

2016
夏季闘争

業務量に応じた人員配置を 毎日持ち帰り残業が常態化

県本部青年部では青年をとりまく職場状況を調べようと今年の春、独自の青年アンケートを実施。13単組から539人の青年が回答しました。

「どんな時に労働組合を頼りたいと思うか」という問いには、「人員不足」、「賃金に不満がある」が多く、職場からは、「人材が不足を占めました。

市から「減らしすぎた。徐々に増やしていく」という話が出ています。退職不補充や産育休の代替に定員適正化計画により、職場の人員はここ数年、減少しています。

正規職員がつかないなど、改善すべき点は数多くあります。

住民のための公務公共サービスを提供するため、必要な人員・意欲の持てる賃金の確保へ、このよう。

超勤申請を当たり前に!
県本部保育所部会 超勤実態調査より

一方で、際だったのは「仕事ができないからつけられないのも仕方ない」「諦めている」という保育士の意識でした。欠員はもちろん、そもそもの人員体制でも職場が回らない現状を正す必要があります。

定賃金の導入について、「必要である」が「不必要である」を上回り、前回調査から比べても10%近く増えています。

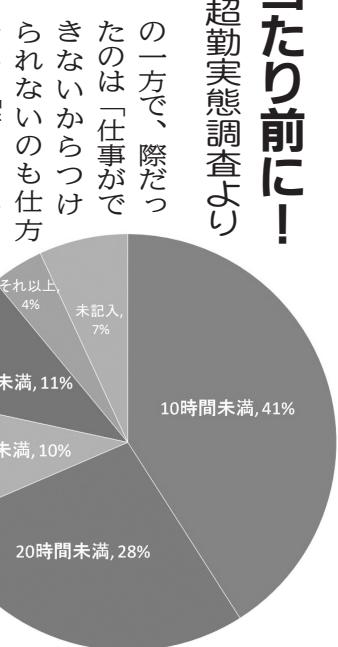
しかし、私たち公務の仕事は、職場の仲間はもちろん、自治体の仲間と連携しながら仕事をすすめています。決して一人の仕事で前へ進むものではありません。「どちらともいえない」「わからない」の回答が多数を占めた結果が増えています。



7月2日の県本部青年部定期大会でアンケートのまとめを報告

超勤申請を当たり前に!
人員の確保へ
超勤つける意識を

県内保育士のサービス
残業時間の分布
(1ヶ月1人あたりの平均)



職場は十分回っている」ととらえられてしまうからです。今後、部会ではアンケート結果をもとに県の子育て支援課と懇談するとともに、各単組での不払い残業の一掃と人員の確保を求めていきます。

聞いてみよう
語り合おう
私たちの仕事

8/7(Sun)

自治労連愛知県本部
第2回職場・職種別交流集会

参加は無料!

- とき: 8月7日(日) 10時~16時
場所: 金山・労働会館
内容: 午前中は全体会、午後から分科会
 ①国保…しんどくないですか? 国保の仕事
 ②税務…「税職場…いま、あした」
 ③生保…セーフティネットを語ろう
 ④市民課(住民課)…市民に喜んでもらえる窓口業務がしたい
 ⑤農政…どうやって魅力ある農業を育てていくか
 ⑥本庁・何でもしゃべり場…働きがいのある公務労働をめざして



<昨年の国保分科会の様子> 仕事のこと、本音で語り合いました

保育超勤実態
青年アンケート

『言いたい劇場』 小菅りや子



セット共済 安くて
安心



憲法改正が必要でしようか？災害対応で本当に必要なのは、緊急事態条項により内閣が権限を握ることではなく、現場に権限をおろすことです」と訴えました。



弁護士お手製のケーキを食べながら学習

年3月から毎月欠かさずおこなってきた「LUNC H学習会」が、今年の6月で第100回を迎えた。

記念すべき第100回のテーマは「憲法の基礎知識No.3 自民党改憲草案（緊急事態条項って本当に必要ななの？）」。元パティシエの経験を

師に招いた講師お手製のケーキを食べながらの学習会には、23人が参加しました。

堀江弁護士は「自民党の改憲草案は、憲法が“権力を縛るものから、国民を縛るもの”へと変えられる」と指摘。その後、「終戦思

めでした。以降、交渉の課題や制度変更などを学ぶ場として、開催してきました。これからも組合員が集まり、学ぶ場として大切に続けていきたいです」と、今後への抱負を語つてくれました。

祝! 100回 緊急事態条項は必要ない

6月11日、豊橋市内で全県新歎実行委員会が行われ、6単組14人の青年が参加。各単組の新歎期のとりくみの到達と教訓を明らかにしました。

会議では、仲間を増やし、要求をすすめるために「仕事の事を話し合える職場、組合をつくりたい」「青年と執行部とのつなげ、日常的な活動を大切にしたい」

組織拡大と要求前進を輪にした運動を開いてしましよう。人事院・総務省に対する要請署名などに、すべての組合員の参加でとりくみましょう。

**新人組合員を含め
所属・年代を超えて
楽しく交流**

尾東地区協が15日に開催した新人歓迎ボーリング大会には34人が参加。

みんなの思いを
要求につなげよう

**交流企画でつながりを大切に
職場の仲間と対話を重ねよう**

と議論し、年間を通じて組織拡大にとりくもうと意統一しました。

「どうせなら消えて費さ
ろ 消費税」。

書	書	副	部	●	事	事	副	議
記	記	"	"	県本部青年部	務	"	"	議
次					局	"	"	
長	長	長	長		次	"	"	
中村	西脇	市江	土岐	(7月2日)	長	高木	長瀬	近藤
彰	啓	弥生	森		長	鈴木	かおる	蛯原
太	大	旭宏	鉢		長	羽生	明人	京子
彰	啓	弥生	良尚		雅子	暢	東樹	夏樹
太	大	旭宏	達哉			東	近藤	

- 先日、職場のみんなと一緒にバーベキュー大会をしました。とても仲のいい職場です。（伊藤千晶・豊橋市職労ひと声というか一句。）

す。年長児は、川遊びに行つたとき川沿いで見つけた謎の卵に夢中。何になつて生まれてくるか、保育士と一緒になつて調べたり、予想し、楽しんでいます。